



臨床腫瘍セミナー

日時：平成23年2月15日(火)18時～19時

場所：福島県立医科大学 第二臨床講義室

講師：NPO法人福島県緩和ケア支援ネットワーク
理事長 海野 志ん子先生

演題：「在宅緩和ケアの実際
～市民の視点で～」

<講師紹介>

福島大学経済学部卒業。東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科（死生学専攻）修了。現、特定非営利活動法人福島県緩和ケア支援ネットワーク理事長、日本尊厳死協会東北支部常任理事、福島県がん診療連携協議会委員。前生と死を考える福島の会会長。永年、遺族ケアに従事。著書に、聖学院大学出版会「死別の悲しみに寄り添う」（共著）、論文に「死別体験者に対する援助のあり方」など。

<講演内容>

人は誰でも、いずれ人生の終末期を迎えます。ほとんどの人は家族がいても一人暮らしでも、「やっぱり家で死にたい」と願います。それを実現するのは、理念と専門性が確かな在宅緩和ケアチームの存在が身近にあり、在宅緩和ケアを望む市民の意識と願いです。死の様相はさまざまです。また、一人一人の死生観も異なります。人生の終末期のあり方は、その人の意志が最大限尊重されるのが望ましいと思います。ここでは、市民の立場で、人間としての尊厳と個性性を重視した在宅緩和ケアの実際を説明します。また、在宅緩和ケアの理念や基本的要件、看取り、遺族ケアのあり方などにも触れることにします。

- ◆がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。



<問い合わせ先>

福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター
がんプロフェッショナル養成支援室
TEL：547-1410（内2661）
mail：mk3765@fmu.ac.jp



<次回のお知らせ>

日時：平成23年3月15日(火)18時～19時
講師：本学臓器再生外科学講座 助教 佐瀬 善一郎先生
内容：「胃癌治療のトピック～欧米と本邦の比較を交えて～」